

各関係機関長 様

熊本県病虫害防除所長

トビイロウンカの発生状況(技術情報第10号)について(送付)

このことについて、早植え・普通期水稻におけるトビイロウンカの発生状況及び防除対策を下記のとおりまとめましたので、業務の参考に御活用ください。

記

トビイロウンカの本田での発生は平年より少ない状況であるが、一部の早植え水稻や無防除田では、要防除水準を超える発生が確認されている。

主飛来とは別の飛来と推測される個体の定着も確認されていることから、ほ場の発生状況を観察し、適期防除に努める。

1 発生状況

(1) 早植え水稻(5月～6月上旬移植)

主飛来から推定される第一世代幼虫期(7月31日～8月1日)に実施した払い落とし調査(24ほ場)の結果、成幼虫の平均寄生密度は0.6頭/10株(平年14.8頭/10株)と平年より少なく、発生ほ場率は25.0%(平年41.1%)と平年より低かった。ただし、一部のほ場では、7月中旬～8月上旬の要防除水準(2頭/10株)を超過しており、増殖率の高い短翅型雌成虫も確認された(表1)。

(2) 普通期水稻(6月中旬～下旬移植)

主飛来から推定される第一世代幼虫期(7月30日～8月1日)に実施した払い落とし調査(24ほ場)の結果、寄生は認められず、成幼虫の平均寄生密度(平年0.8頭/10株)は平年よりやや少なく、発生ほ場率(平年19.6%)は平年より低かった(表2)。

(3) 無防除田(早植え水稻:5月16日移植、普通期水稻:6月13日移植)

合志市の無防除早植え水稻では、7月1日に長翅型成虫を初めて確認した後、8月7日には成幼虫合計で15.4頭/10株の寄生を確認した。寄生個体の発育ステージは若齢幼虫が最も多く、これらは主飛来(7月3日頃)より前に飛来した個体の第二世代幼虫の可能性がある(図1)。合志市の無防除普通期水稻では、7月30日に成幼虫合計で2.7頭/10株の寄生を確認した(図2)。

3 防除対策

(1) 現時点での発生状況は平年より少ない状況である。しかし、一部の早植え水稻や無防除田では、要防除水準を超える発生や短翅型雌成虫が確認されており、主飛来(7月3日頃)より前の飛来(6月24日頃)と推測される個体の定着も確認されていることから、ほ場によって発生状況は異なる(表1・2、図1・2)。また、8月8日福岡管区气象台発表の九州北部1ヶ月予報では、向こう1ヶ月の気温は平年より高い予想であり、本種の発生に好適な条件となる。今後も引き続き発生状況に注意し、要防除水準(7月中旬～8月上旬:2頭/10株、8月中～下旬:10頭/10株、収穫30日前

: 30 頭/10 株) を超えたほ場では直ちに防除を行う。

- (2) 本田防除に当たっては、ほ場における発生状況及び発育ステージを観察し、最も防除効果が高い若齢幼虫期に防除を行う。発生が認められない場合は、主飛来（7月3日頃）の後世代幼虫を対象とした適期防除に努める。今後の気象条件によって、防除適期は随時変動するため、最新の防除適期及び発生状況については、病害虫防除所のホームページ（<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/75/125504.html>）に掲載している調査データを参考にする。
- (3) 薬剤感受性が低下している薬剤の使用を避ける（令和6年（2024年）3月22日付け技術情報第13号参照、<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/243280.pdf>）。
- (4) トビイロウンカは水稻の株元近くに生息しているため、液剤や粉剤で防除する場合は薬剤が株元に到達するように十分量を丁寧に散布する。
- (5) 農薬散布に当たっては、必ずラベル等で使用方法を確認し、使用基準を遵守する。また、周辺の作物やミツバチ・魚介類等の環境に影響がないよう飛散防止対策に努める。

表1 早植え水稻におけるトビイロウンカの寄生密度（頭/10株）

地点名	成虫				幼虫			計	
	長翅♂	長翅♀	短翅♂	短翅♀	老齢	中齢	若齢		
早 植 え	山鹿市鹿北1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	山鹿市鹿北2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	山鹿市菊鹿1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	山鹿市菊鹿2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	阿蘇市狩尾1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3
	阿蘇市狩尾2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	阿蘇市的石1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	3.3	0.7	5.7
	阿蘇市的石2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	南小国町赤馬場1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	2.3	0.0	3.0
	南小国町赤馬場2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	南阿蘇村久木野1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	3.0
	南阿蘇村久木野2	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	2.0	2.3
	山都町南田1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	山都町南田2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	甲佐町寒野1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	甲佐町寒野2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八代市二見町1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八代市二見町2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	芦北町大野1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	芦北町大野2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	あさぎり町上1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	あさぎり町上2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	錦町1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	錦町2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
<b>24ほ場の合計頭数</b>	0.3	0.0	0.3	0.7	2.0	8.7	2.7	14.7	
	1.3				13.3				
<b>24ほ場の平均</b>	<b>0.6 頭(平年 14.8 頭、昨年 0.2頭)</b>								
<b>発生ほ場率</b>	<b>25.0 %(平年 41.1 %、昨年 20.8 %)</b>								

※7月31日～8月1日 30株の払い落とし調査

※平年値は、H26～R5の平均

表2 普通期水稲におけるトビイロウンカの寄生密度 (頭/10株)

地点名	成虫				幼虫			計	
	長翅♂	長翅♀	短翅♂	短翅♀	老齢	中齢	若齢		
普通期	熊本市画図1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	熊本市画図2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	熊本市中無田1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	熊本市中無田2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	熊本市富合町木原	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	熊本市富合町平原	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	玉名市両迫間1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	玉名市両迫間2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	玉名市横島1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	玉名市横島2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	山鹿市鹿央町1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	山鹿市鹿央町2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	菊池市赤星1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	菊池市赤星2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	大津町陣内1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	大津町陣内2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	益城町福原1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	益城町福原2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八代市鏡町1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八代市鏡町2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	氷川町網道1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	氷川町網道2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	芦北町花岡1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	芦北町花岡2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
<b>24ほ場の合計頭数</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
<b>24ほ場の平均</b>	0.0				0.0			0.0	
<b>発生ほ場率</b>	0.0				0.0			0.0	
	0.0 頭(平年				0.8 頭、昨年 0.0 頭)				
	0.0 % (平年				19.6 %、昨年 4.2 %)				

※ 7月30日～8月1日 30株の払い落とし調査

※ 平年値は、H26～R5の平均

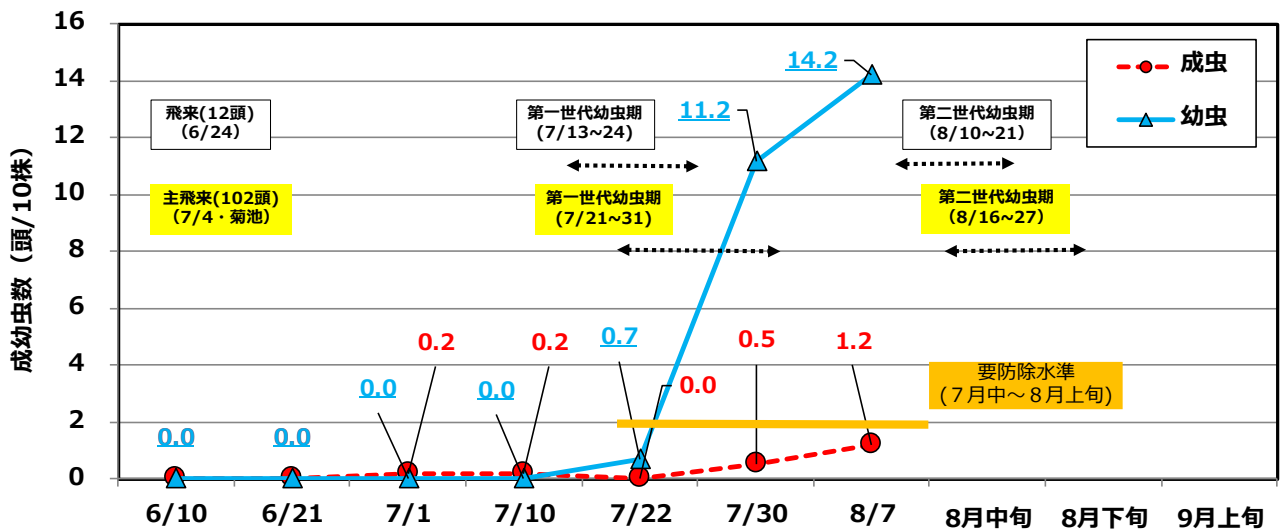


図1 無防除早植え水稲 (5/16 移植・合志市) におけるトビイロウンカの発生推移

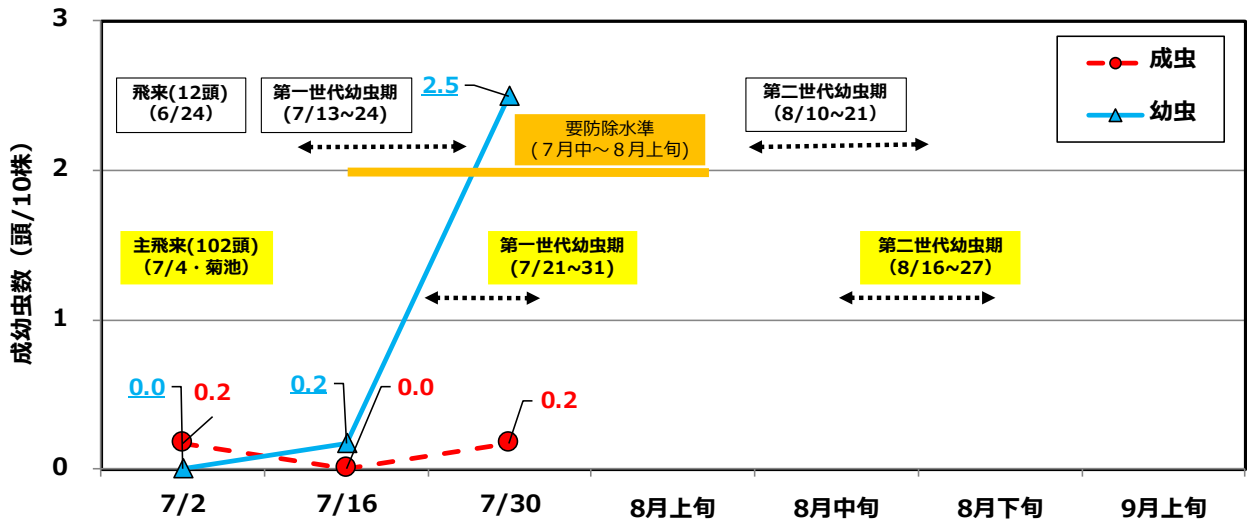


図2 無防除普通期水稻 (6/13 移植・合志市) におけるトビイロウンカの発生推移

熊本県病虫害防除所  
 (熊本県農業研究センター 生産環境研究所内)  
 担当：守田 TEL 096-248-6490